

あきしま 市議会だより

No.290

令和6年(2024年)10月31日

編集:昭島市議会 議会運営委員会 発行:昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話:042-544-4476 昭島市ホームページ <https://www.city.akishima.lg.jp/>

おもな内容

- 決算審査(質疑、賛否の分かれたもの)・・・1面～2面
- 討論・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2面～5面
- 補正予算審査(質疑)・・・・・・・・・・・・・・3面
- 賛否の分かれたもの・・・・・・・・・・・・・・4面
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4面～8面
- 請願・陳情・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5面
- 提出案件と結果・・・・・・・・・・・・・・6面～7面
- 会議の開催状況・・・・・・・・・・・・・・7面
- これからの会議の予定・・・・・・・・・・・・・・8面

第3回定例会

令和5年度の各会計決算を認定
(一般会計決算歳出総額 526億7千50万円)
南文化公園整備工事請負契約
令和6年度一般会計補正予算など21議案を可決

令和6年第3回昭島市議会定例会は、9月2日から10月2日までの31日間を会期として開かれました。市長から提出された議案21件が可決及び認定され、一般質問は4日間にわたり19人の議員が行いました。

決算審査 特別委員会

開催日 9月24日(火)

委員長 渡辺 純也 26日

副委員長 安保 満

委員数 19人

(正副議長、監査委員を除く)

◇審査結果 各会計とも認定



副委員長 安保 満



委員長 渡辺純也

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

日本共産党昭島市議団

質問 市政運営において市民の声を聞くことが重要と考えるが、具体的にどのような取り組みをしたのか。

答弁 市長への手紙や多様な市民が集う場などで様々な意見を聞いている。

質問 障害者差別解消法について、全職員へ周知徹底をしてほしい。考えは。

答弁 既に研修等行っているが、今後も機会を捉え、理解・啓発に努めていく。

質問 シルバー人材センターのインボイス対応について、市はどのように把握しているのか。

答弁 会員の負担がないよう、事務費率の段階的な引き上げにより留保金を確保し、消費税の支払いを行っている。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、①計画地が市の計画で「水と緑を守り育てるゾーン」と位置付けられながら、準工業地域であり、生物多様性等を保全する担保がない。仕組みや措置が必要では。②市長がGLP社長と対談をしたが、回答していない項目もある。具体的な期限を決めて回答を求めるべき。

答弁 ①水と緑を保全・確保するために地権者と協議し、地区計画を策定している。②懸念事項について、一つ一つ分析し解決していくとの回答を得ている。

質問 マイナ保険証がなくとも資格確認書で受診できることを周知徹底すべき。

答弁 市ホームページ等も活用し周知を図っていく。

質問 介護人材の確保に向けて、行政主導で初任者研修を行う等、具体的にどのような対応を検討しているか。

答弁 市が実施主体となることは困難であるが、初任者研修受講補助助成等の支援策を検討していきたい。

質問 他市では住民との一体感を醸成するため、プロスポーツチームと連携しているが、本市の取り組みは。

答弁 まずは優先的に通学路を対象としており、他の道路への拡大については、通学路の補助状況を勘案する中で判断していく。

質問 立川ダイスと連携したバスケットボール教室や栗田工業との協定に基づくラグビー教室などを実施している。

質問 省エネ教育プログラムについて、令和5年度は小学校3校で実施しているが、成果と課題は。

答弁 児童を通じて各家庭に省エネ行動が普及している。実施校をいかに増やしていくかが課題である。

質問 学校運営協議会について、今後どのような計画で設置していくのか。

答弁 5年度に3校設置し、6年度に8校、7年度に8校と全校設置に向け取り組みを進めている。

質問 Aバスについて、利用促進のため、バスの利用案内を近隣商店等へ配布している。

答弁 協力してもらえ店舗などがあれば、設置していく。

質問 高齢者への食事サービスについて、利用者数と配食数が減少しているにもかかわらず、事業費が増えた要因は。

答弁 1食あたりの料金を700円から850円に変更したため、委託料が増額となった。

2面上段へ続く

1面下段より

質問 効果的な住民福祉の増進や健全で安定した市政運営に今後も着実に取り組んでほしいが、考えは。

答弁 財政需要を把握し、基金や市債の残高に配意しつつ、今後も安定的で持続可能な行財政運営に努める。

質問 がんの早期発見に向け、検診の啓発活動に強く取り組んでほしい。考えは。

答弁 一人でも多くの市民が、がん検診を受けられるよう更なる周知を図り、受診率の向上に努めていく。

自由民主党昭島市議団

質問 第一回ガバメントクラウド早期移行団体検証事業に、本市を含め全国8自治体が採択された要因は。

答弁 既存システムではあるが、標準化対象20業務のうち、18業務を移行する計画が評価されたと考える。

質問 防犯カメラの増設について、設置の基準は。

答弁 犯罪の抑止として、駅前や人通りの多い場所に設置している。

質問 自治会の加入率の低下が止まらないが、自治会の意義について市の考えは。

答弁 共助を基本に地域の見守りや環境整備等を通して、顔の見える関係づくりを行っている団体である。

質問 基金の積み立てにより得た利息を市民サービスに還元すべきと考えるが、運用方法は。

答弁 定期預金の積み直しや地方債の購入など、効率的な運用に努めている。

間で、市債残高の減少と基金積み立ての大幅な増加がなされているが、要因は。

答弁 国等の補助金を活用し大規模事業も見直すなど、将来の財政需要を見据えた財政運営に取り組んだため。

質問 ごみ減量活動の促進のため、リユースに関する協定の締結など、官民連携の取り組みを行っている。

答弁 既にジモティーと連携協定を締結しており、今後、市民へリサイクル品の無料提供を検討している。

質問 災害時におけるメール配信システムの内容は。

答弁 X等と連動し、特別警報等が多言語で一斉に配信できるサービスである。

質問 熱中症対策のため、現場で作業する職員へファン付きベストを貸与しては。

答弁 既に都市整備部と環境部などに導入している。

質問 運動施設の除草について、利用団体の協力を得て行えるよう草刈り機を貸与しては。

答弁 スポーツ協会等と協議し、今後、検討していく。

質問 アキシマエンス使用料の収入率に対し、実際の歳入が少ない要因は。

答弁 団体登録により、使用料が免除となるため。

公明党昭島市議団

令和5年度各会計決算額

一般会計		水道事業会計	
歳入	547億8577万4692円	【収益的収入及び支出】	
歳出	526億7050万1866円	収入	19億5175万1107円
国民健康保険特別会計		支出	15億1465万5161円
歳入	116億6529万5623円	【資本的収入及び支出】	
歳出	115億 486万4998円	収入	1683万3500円
介護保険特別会計		支出	7億5550万8277円
歳入	102億 65万5231円	下水道事業会計	
歳出	98億7335万9188円	【収益的収入及び支出】	
後期高齢者医療特別会計		収入	24億8267万6144円
歳入	30億6599万3802円	支出	21億2493万8332円
歳出	30億3215万1357円	【資本的収入及び支出】	
中神土地区画整理事業特別会計		収入	5億5080万3784円
歳入	3億4924万4635円	支出	10億8732万2047円
歳出	3億3919万7143円		
中神駅北側地域整備事業特別会計			
歳入	7億2673万7792円		
歳出	7億1389万6470円		

本会議において賛否の分かれたもの（決算）

○は賛成 ×は反対

件名	自由民主党昭島市議団	公明党昭島市議団	日本共産党昭島市議団	都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団	みらいネットワーク	無党派			採決の結果
						(1)	(1)	(1)	
令和5年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	×	○	○	○	○	○	認定

討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

令和5年度一般会計歳入歳出決算を認定とする委員長報告について

反対

日本共産党昭島市議団

佐藤 文子 議員

G L Pの計画は異常な規模での環境破壊計画であり、地区計画案は市の将来都市像に反する。開発行為における同意協議申請に同意すべきではないと指摘する。インボイス導入に伴うシ ルバー人材センター等への

賛成

自由民主党昭島市議団

小林 こうじ 議員

長期化する物価高騰の中、水道料金・下水道使用料減免事業や子どもの医療費助成の所得制限撤廃をはじめとした、市独自の支援策が積極的に展開された。また、新型コロナウイルス感染症対策など、刻々と

賛成

公明党昭島市議団

大島 ひろし 議員

コロナ禍や物価高騰の中、市民の生活を守る支援策を着実に実施してきた。人口も市長就任時の平成28年と比較し約2千人増加しており、着実にまちづくりが前進している証である。財政面では、令和4年度

3面下段へ続く

補正予算審査 特別委員会

◇開催日 9月9日
◇委員長 三田 俊司
◇副委員長 吉野 智之
◇委員数 20人
(正副議長を除く)
◇審査結果 各会計とも
原案可決

各会派の主な質疑 (質疑順に掲載)

みらいネットワーク

質問 保育サービス推進事業補助金について、乳幼児の非認知能力の育成と成長発達に資する事業と考える。幼保小連携まで視野に入れ、事業を展開していく考えは。
答弁 令和6年度より本事業を開始することから、幼保小連携のプログラムについては、その進捗状況を踏まえ検討していきたい。

質問 国保税の据え置きは評価するが、地方自治体の負担は大きくなっている。国に対し要請を行っていることは認識しているが、制度の問題について、考えは。
答弁 国の公費負担割合は減少してきたが、医療の高度化等により国保は依然厳しい状況である。今後も市長会を通じ、抜本的な見直しを国や都に要請していく。

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団
質問 保育サービス推進事業について、実施にあたり、各園に掛かる事務的な負担はどの程度か。

答弁 補助金申請時に実施計画書を提出し、事業実施後は実績報告書を提出することとなっている。

質問 高齢者肺炎球菌ワクチン接種補助事業について、①概要は。②周知方法は。

答弁 ①対象者の自己負担額4千円のうち2千500円を助成する。②全ての対象者に個別通知を送付する。

質問 医療機関において小児インフルエンザワクチン接種の予約が取りにくい現状がある。改善する考えは。

答弁 ワクチンの供給方法について医師会と検討し、医療機関に平等に行き渡るよう調整を図っていく。

質問 福祉避難所に指定されている保健福祉センターの、大規模改修期間中における対応は。

答弁 代替となる施設について、どのような対応が可能か検討していく。

日本共産党昭島市議団

質問 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業について、約1億4千600万円の返還金が生じた理由は。

答弁 当初、補助金が負担金か不明確であり、国の指示に基づき重複して申請した結果、返還金が生じた。

質問 とうきょうすくわくプログラム推進事業について、重要な取り組みと考える。全ての子どもたちが対象だが、今後、どのように展開していくのか。

答弁 情報提供と併せ、各園に寄り添いプログラムの活用を後押ししていく。

質問 あいぼく地下駐車

場の消火設備改修について、大規模改修工事を持たずに行うとのことだが、実施時期は。

答弁 令和6年11月の改修を目指し準備を進めている。

質問 全国での介護事業所の倒産は、訪問介護報酬の引き下げも大きく影響を及ぼす。国に対し、報酬引き下げの撤廃を求める考えは。

答弁 事業者の動向等を見直し、必要に応じて市長会等を通じて国に要望していく。

無会派

質問 中神駅北側地域整備事業運営基金積立金として1千284万1千円を計上しているが、この基金の目的は。

答弁 区画整理事業区域を外れた地区を計画的に整備するため、令和5年度に創設した。

質問 とうきょうすくわくプログラム推進事業に関する補助金の使用用途は、人件費や修繕費等であっても補助の対象となるのか。

答弁 補助内容にのっとりた事業計画に係る費用が、補助の対象となる。

質問 高齢者肺炎球菌ワクチンの定期接種対象者拡大の事業費が、対象者数で割り切れないのはなぜか。

答弁 対象者のうち生活保護受給世帯については、全額公費負担として計上されているため。

自由民主党昭島市議団
質問 とうきょうすくわく

プログラム推進事業について、①私立幼稚園について、どのような申請方法で助成されるのか。②事業期間が6年間となっているが、1園あたり6年間で150万円の助成となるのか。③各園は事業費を決めて申請を行うのか。

答弁 ①社会福祉法人運営の認可保育所や私立幼稚園については、直接、都へ申請し助成される。②1園あたり各年度で150万円までの助成である。③各園がテーマに沿った内容の事業計画により費用も申請し、事業実施後、実績報告書を提出する形となる。

質問 高齢者肺炎球菌ワクチン接種補助事業について、令和6年度に限って対象者が拡充されることだが、ワクチン接種の対象年齢で接種しなかった人へのキャッチアップ接種は、今後できるのか。

答弁 定期接種の対象で機会を逃した方の救済措置については、国や都などの方針が出た際に、対応について検討していきたい。

質問 小児インフルエンザワクチン任意接種補助事業について、市の補助を受けて1回あたり500円で接種できることは、子育て世帯にとって大きな支援となる。7年度以降も補助を継続していく考えは。

答弁 国や都の補助を受けて助成制度を実施しているが、現時点で都から6年度限りとは聞いていない。今後、都の動向を踏まえ、実施期間について検討していきたい。

公明党昭島市議団

限は1千円である。

質問 歳入における繰越金について、①補正後の額の18億6千742万7千円は、令和5年度の実質収支という理解でよいのか。②今回の補正額が11億6千462万7千円とのことだが、内訳として財政調整基金や国等への返還金に計上したのか。

答弁 ①そのとおりである。②総務費における財政調整基金積立金として、7億3千758万1千円を計上しており、残額の4億2千704万6千円については、過年度収入や特別会計繰入金の一部と合わせて、国・都支出金過年度返還金として計上している。

質問 ①調査時点で、他自治体は検討中とのことであるが、自治体の規模にかかわらず自治体が新たに負担する助成分に対し、補助上

答弁 ①調査時点で、他自治体は検討中とのことであるが、自治体の規模にかかわらず自治体が新たに負担する助成分に対し、補助上

予算の補正状況

一般会計(第3号)

当初予算	506億7300万	円
前回までの補正額	14億2870万	円
今回補正額	12億8240万	円
予算総額	533億8410万	円

後期高齢者医療特別会計(第1号)

当初予算	31億3417万8千円
今回補正額	6909万2千円
予算総額	32億 327万 円

国民健康保険特別会計(第1号)

当初予算	121億9500万	円
今回補正額	1億6043万	円
予算総額	123億5543万	円

中神土地区画整理事業特別会計(第1号)

当初予算	3億8512万7千円
今回補正額	48万9千円
予算総額	3億8561万6千円

介護保険特別会計(第1号)

当初予算	99億6487万5千円
今回補正額	3億2729万6千円
予算総額	102億9217万1千円

中神駅北側地域整備事業特別会計(第1号)

当初予算	12億2453万6千円
今回補正額	1284万1千円
予算総額	12億3737万7千円

2面下段より

賛成

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団

八田 一彦 議員

市民の暮らしを直撃している長引く物価高騰に対し、水道料金・下水道使用料減免事業を少額の事務費で実施したことを評価する。

また、公共無線LANの充実をはじめとしたDXの推進や自転車乗用ヘルメ

賛成

みらいネットワーク

林 まい子 議員

水道料金・下水道使用料減免事業をはじめとする各種物価高騰対策を評価するが、今後は生活困窮者の住まいの確保や高齢化が進む中で身寄り問題への取り組みにも期待する。

GLP昭島プロジェクト

反対

日本共産党昭島市議団

佐藤 文子 議員

政府は現行の健康保険証を令和6年12月に廃止し、マイナ保険証へ実質一本化する方針だが、情報漏えいへの不安やマイナ保険証に対応できない診療所が閉院する例が相次いでいることなど、反対の声は大きい。

昭島市国民健康保険条例の一部を改正する
条例を可決とする委員長報告について

国によるマイナンバーと健康保険証の紐付けミスの点検の結果、他人のデータが誤って登録されていたケースは9千207件にも上り、医療情報の紐付けミスは命に関わる危険がある。

廃止ありきの政策ではなく、国民と医療現場の声に向き合い、健康保険証を継続させるべきと考え、本条例改正に反対する。

4面下段へ続く



質問 環境基本計画目標実現について、①G L P昭島プロジェクトにより設置されるデータセンターの排熱は極めて問題である。情報量は莫大である。計画達成への具体的方策は。②環境影響評価書案では、C O 2排出量が約5倍増加するとされている。市民の命と暮らし、生活環境の悪化を防止するため、あらゆる手段を用いて計画を変更させることが自治体の役目と考えるが、見解は。

答弁 ①受電する電気を積極的に再生可能エネルギー100%由来にするよう求めている。②令和4年11月に地元市長として意見書を提出した。C O 2排出量の削減を今後も強く求めていく。



日本共産党昭島市議員 奥村 博

環境基本計画目標達成が自治体の役目

答弁 入札契約制度の改革を図って、脱炭素化に向けた全市域的な機運の醸成を図っていく。

質問 防災・減災の取り組みについて、①避難所のトイレが使用不可となった場合に備え、トイレトレーラーを導入しては。

答弁 ①導入費用や保管場の改善していく。②所などの課題があるが、広域的な対応について情報収集していく。③衛生問題や車の速度抑制も含めた抜本的な交通安全対策を図るが、引き続き時代に即した避難方法等について検討していく。③日常備蓄の推進と併せ、防災訓練などでの配布も検討していく。



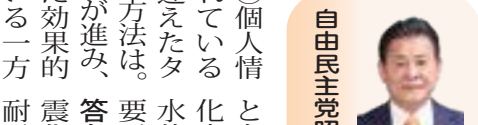
公明党昭島市議員 渡辺 純也

自治会加入応募フォームの作成について

答弁 オンラインを活用し、者とう自治会の円滑な橋渡しを可能とするため、加入方法の導入は有効と考える。加入希望者とう自治会の円滑な橋渡しを可能とするため、加入方法の導入は有効と考える。

質問 自治会の加入率向上に向け、市ホームページや公式LINEなどを活用し、分かりやすくスムーズに入会できるようにすべき。

答弁 オンラインを活用し、者とう自治会の円滑な橋渡しを可能とするため、加入方法の導入は有効と考える。



自由民主党昭島市議員 木崎 親一

オンラインで招へいについて

質問 市ではごみ対策事業を着実に推進しているが、更なるごみ減量に

答弁 ①令和5年度末の耐震化率は基幹管路で41.9%、耐震適合率は76.4%となつて



豪雨災害の対策について

質問 環境省が作成した熱中症対策ガイドライン等を

答弁 環境省が作成した熱中症対策ガイドライン等を

質問 小中学校へ定期的にオンラインピアノを招へいし、講演や実技指導を行うことについて、考えは。

答弁 児童・生徒のスポーツへの興味・関心を高め、将来への夢を持つきっかけになるものと受け止めている。引き続き各学校に体験活動の重要性を周知する中で、取り組みを推進していく。

質問 市ではごみ対策事業を着実に推進しているが、更なるごみ減量に

答弁 ①雨水管理総合計画を見直すとともに、引き続き整備区域の優先順位を設定し、計画的に整備を進め、②業務で使用するデ

質問 環境省が作成した熱中症対策ガイドライン等を

答弁 環境省が作成した熱中症対策ガイドライン等を

質問 公園の遊具について、遊具が壊れていて遊べないとの声を聞く。公園遊具の修繕計画などの状況は。

答弁 ①遊具が壊れていて遊べないとの声を聞く。公園遊具の修繕計画などの状況は。

質問 公園の遊具について、遊具が壊れていて遊べないとの声を聞く。公園遊具の修繕計画などの状況は。

答弁 ①遊具が壊れていて遊べないとの声を聞く。公園遊具の修繕計画などの状況は。

一般質問 (要旨)



バルーンまで届くかなあ〜 (子育てひろば ぼりむこう)

本会議において賛否の分かれたもの									
会 派 名 ()内は議員数 議長は含まれない	自由民主党昭島市議員団	公明党昭島市議員団	日本共産党昭島市議員団	都民ファーストの会・ 立憲民主党昭島市議員団	みらいネットワーク	無 会 派			採 決 の 結 果
						(1)	(1)	(1)	
件 名	(6)	(4)	(3)	(3)	(2)	(1)	(1)	(1)	
昭島市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	×	○	×	○	可 決
昭島市下水道条例の一部を改正する条例	○	○	×	○	○	○	○	○	可 決
国に対し、当面の間現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める意見書の提出を求める陳情書	×	×	○	×	○	×	○	×	不採択

3面下段より

昭島市下水道条例の一部を改正する条例を可決とする委員長報告について

備等の新設などの工事における技術上の管理や従事者指導、法令規定に適合しているかの確認などの責務があり、重要である。技術力の維持がデジタルによって補えるものではない。規制緩和による弊害がある分野で起きており、緩和見直しの検討も行われ何ら利点はない。排水設備工事責任技術者は、排水設正に反対する。

反対

日本共産党昭島市議員 奥村 博 議員

デジタル臨時行政調査会事務局が最大限のデジタル化を基本とする方針を打ち出したことに伴い、下水道の設計者等に必要な資格要件の緩和が決定されたが、何ら利点はない。排水設備工事責任技術者は、排水設正に反対する。

質問 教育について、①図書館は本を使って人を幸福にする空間であると考え、図書館主催のイベントの内容は、②他市において、不登校の児童・生徒が学校以

早期に塗り直してほしいと
の声がある。対応は、②中
神駅南口第一自転車等駐車
場は満車の日が散見される
ため、対策を講じるべき。

見を聞くため、どのような
取り組みを行ったのか。
答弁 近隣保育園等でのア
ンケート調査や子どもを対
象としたワークシヨップを
実施している。

外の公共施設で相談・指導を受けることで出席扱いとする事業があるが、考えは。

答弁 ①中高生の読書フォーラムをはじめ、国際交流

物価高騰対策について、これまでの対策と今後の取り組みは。

答弁 公立小中学校の学校給食費無償化をはじめ、市

公明党昭島市議員 大島ひろし

教育について

①該当箇所が多いた

質問

答弁

指導

相談・

施設で

公共の

外の

教育について

公明党昭島市議団 大島 ひろし 議員

イベントや高齢者向けの講座等を開催している。②利用可能な公共施設の有無や出席扱いとなる取り組みであるかなど、まずは現状の課題を整理していく。

質問 市民サービスについて、①横断歩道などの道路標示が薄くなることで交通事故の危険性が高まるため、

め、優先順位をつけて計画的に整備している。交通規制に関する標示は交通管理者と連携を図っていく。②定期利用台数を近隣の駐車場と分散するなどの対応が可能か、指定管理者と協議・調整していく。

質問 新畑公園の整備計画策定にあたり、子どもの意

民生活を支える施策を
実施してきた。今後も国
などと歩調を合わせ、状
に応じた施策を講じてい

て、①横断歩道などの道路調整していく。

事故の危険性が高まるため、策定にあたり、子どもの意

近隣自治体では学校参考に検討を進めていく。

り組みが進んでおり、市で年の拡充を検討すべき。

されている。再開の考えは、める中で、引き続き方策等

しているが、運動環境の**変質問題**、給食費の無償化に伴

ある。引き続きどのような声もあるが、対策は。対応が可能か検討していく。答弁 令和6年度から食糧共働き家庭

質問 ウクライナやガザで戦争が起こり、犠牲者の多くは子どもたちである。今こそ、平和学習が必要と考えるが、市の取り組みは。

答弁 社会科学を中心に人権が、市の実態は。②ストレス・チェックにより高ストレスと判定された人が一定数いる。現場の実態と市の見解は。

答弁 ①正規教員や臨時的ローター・ギアボックス内の歯車破断の根本原因は、特定されていない。墜落事故再発の懸念があり、即飛行中止を求めるべき。②在日米軍兵士・軍属による性

教育と関連付けながら平和教育に取り組んでいる。引き続き教育活動を通して、平和を尊ぶ心などを備えた児童・生徒の育成に努める。

 **教育・米兵による性暴力事件 欠陥オスプレイの訓練飛行**

みらいネットワーク 青山 秀雄 議員

は日米が1997年に合意した通報手続きを一切無視している。市の見解は。

答弁 ①都や基地

又宿オス。プニの川東飛丁

みらいネットワーク
青山 秀雄
議員

みらいネットワーク
青山 秀雄
議員

質問 教員について、①メンタルの不調などにより、休職者に対する代替者の未配置が全国で増加している

とやすみ (パーク)

育児休業者等については、校内体制などで対応している。②令和5年度までと比較すると良好な結果になっている。各校における分析結果を踏まえ、職場環境等の更なる改善に努めていく。

質問 在日米軍基地問題について、①オスプレイ墜落事故の原因であるプロップ

周辺市町との連携を基軸に、国の責任において安全対策や再発防止策の徹底を講じるなど、要請を重ねていく。

②被害者のプライバシー等へ最大限の配慮を前提としながら、関係機関と情報提供の在り方を検証し、国において必要な措置を講ずるべきと考える。

表示される案内に従い対応
対応を検討する。

続けることが可能となる。

の大量更新時期を迎える前では避難者や救援活動に従

来庁者が申請書に記
かなない窓□での
更新を可
関係者との情報連携に
衛星

等の手續きが行える一書が、
① 滄舌を回還することかてき
② 尊人の三は。③ 尊人の三は。

際の活用方法は、
① 邪が各目

フロンティア改革について

市でも
つており、
糸の食互
業を行

答弁 ①7月3日を以て、この本人確認が義務づけられている。この通言試験は、実証済みである。

導入し、一部軍用を開始す
ードから基本情報を読み取
課題があるが、今後、防災

利用者の負担軽減が図られるマイナポータル活用への取組を行い、効果的な運用方

提出案件と結果

○可決

▽令和6年度昭島市一般会計補正予算（第3号）
▽令和6年度昭島市国民健康保険特別会計補正予算（第

- ▽令和6年度昭島市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ▽令和6年度昭島市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- ▽令和6年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
- ▽令和6年度昭島市中神駅北側地域整備事業特別会計補正予算(第1号)

- ▽正予算（第1号）
- ▽昭島市国民健康保険条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市下水道条例の一部を改正する条例
- ▽南文化公園整備工事請負契約
- ▽市道路線の廃止について（西226号・西227号）
- ▽令和5年度昭島市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について

- ▽令和5年度昭島市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- 認定
- ▽令和5年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について
- ▽令和5年度昭島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
- ▽令和5年度昭島市介護保険特別会計歳入歳出決算認定

- ▽令和5年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
- ▽令和5年度昭島市中神土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について
- ▽令和5年度昭島市中神駅北側地域整備事業特別会計歳入歳出決算認定について

- ▽令和5年度昭島市水道事業会計決算認定について
- ▽令和5年度昭島市下水道事業会計決算認定について
- 同意
- ▽昭島市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 受理
- ▽議会の指定議決に基づき専決処分した和解に関する報

告について

▽令和5年度昭島市一般会計継続費精算報告書の報告について

▽令和5年度昭島市健全化判断比率の報告について

▽令和5年度昭島市資金不足比率の報告について

7面下段へ続く

7面下段へ続く

質問 白井市長の2期8年を見ている。学校給食共の取り組みについて、①あきしま子育てアプリの配信開始やハザードマップの配布、アキシマエンスや学布、アキシマエンスや学校給食共同調理場の開設のほか、中神土地画整理事業の見直しに取り組むなど様々な取り組みを行ってきた。また、経常経費等を見直すことで財政調整基金の増額や地方債年度末残高の削減に取り組む、健全な財政運営を行ってきた。これまでの実績をどのように総括するのか。②可燃ごみ処理手法の方針決定をはじめ、重要課題も山積しているが今後の取り組みは。

答弁 ①アキシマエンスは来館者数など着実な伸び

白井市長の2期8年の取り組みについて

無会派 南雲隆志 議員



地域整備事業への方針転換を行うなど、多様性を認め合い、魅力ある楽しい昭島への未来に向けて持てる力の全てを傾注してきた。②持続可能な行財政運営を基本とした中長期的な見通しの下、市民ニーズを的確に捉え、目指すまちづくりへの歩みを着実に進めていく。

質問 スタートアップ支援の一環として、商業・営業目的で公共施設の利用を可能とする考えは。

答弁 建設中の(仮称)昭島市民総合交流拠点施設では、営利目的での利用も可能とする方針である。

質問 現在、市の人口の26%が65歳以上の高齢者であり、市独自の地域包括ケアシステムの具体的な構築が重要となっている。稼働に向けての進捗は。

チャレンジができるまち昭島へ

都民ファーストの会・立憲民主党昭島市議団 ひえのたかゆき 議員



答弁 令和6年度から地域包括ケア推進計画に掲げる各種施策を推進している。更なる地域包括ケアシステムの深化・推進に努めている。

質問 障害者が親亡き後も遊びをするために、ライフ

一般質問 (要旨)



ハッピーハロウィン (ばれっと)

質問 物価高騰対策について、①市民や事業者に寄り添う施策について、課題と今後の取り組みは。②低所得者世帯などを対象としたエアコン購入費や電気代等について、補助制度の創設を検討すべき。

GLP昭島プロジェクト 都と一体で計画見直しを求めよ

日本共産党昭島市議団 佐藤文子 議員



高過ぎる国保税の引き下げに踏み出すべき。具体的な負担軽減策は。

答弁 ①当面の間、市民生活に影響を与える状況が続くものと推測する。国の経済対策の動向を注視し、市民や事業者に寄り添うよう、機会を捉え要請を続けていく。

質問 GLP昭島プロジェクトについて、①都民などが寄せられた意見に対し、再生可能エネルギー由来電気の不安や願いを正面から受け止めておらず、住民主体のまちづくりとかけ離れている状況にある。市の

創出について、①自治会の加入促進や市民活動の場の確保のため、会員以外も自治会館を活用可能とする考えは。②活動の継続に課題を抱えるPTAや地区委員会がある。地域学校協働コーディネーターを配置し、地域と学校がパートナーとして連携・協働する

質問 子どもの権利について、①学校において当事者である子どもと学校関係者への定期的な周知は特に重要である。考えは。

子どもの権利・コミュニティ創出 GLP昭島プロジェクト

みらいネットワーク 林まい子 議員



答弁 ①日頃から実施している、人権教育と併せて学習する機会を検討していく。②子ども基本法にのっとり施策を進める中、都の動向や子ども未来会議も踏まえ検討していく。

質問 地域コミュニティの

6面下段より

※令和5年度各会計決算額は2面、令和6年度予算の補正状況は3面、人事は8面に詳細を掲載。

※陳情の審議結果は5面に掲載。

会議の開催状況

○定例会前

8月19日 総務委員協議会

20日 厚生文教委員協議会

21日 建設環境委員協議会

22日 基地対策特別委員会

26日 議会運営委員会

○第3回定例会

9月2日(5日) 本会議

9日 補正予算審査特別委員会

10日 総務委員会・総務委員協議会

11日 厚生文教委員会・厚生文教委員協議会

12日 建設環境委員会・建設環境委員協議会

19日 議会運営委員会・本会議

24日・25日 決算審査特別委員会

26日 決算審査特別委員会・基地対策特別委員会

10月2日 議会運営委員会・本会議

○定例会後

10月11日 議会運営委員会

本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、より身近に議会の活動を知っていただくため、本会議の映像をインターネットで配信しています。パソコン・スマートフォンなどからご利用いただけます。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。



インターネット映像配信はこちら



質問 日本に住む全ての人が多様な文化を共有し、共に暮らせる社会を実現すべきと考える。①ウクライナ避難民の受け入れに際して行った支援の内容は。②多文化共生のビジョンについて、市の考えは。

③外国人住民に対し、困りごとなどのアンケート調査を行ったことはあるのか。④外国人に正確な情報を素早く伝えるため、やさしい日本語の活用が有効と考える。都が発行するパンフレットを市役所以外にも設置しては。⑤やさしい日本語を活用した外国人向け防災資料を作成する際には、避難所マップを同封しては。⑥医療現場では専門用語が難しく、

外国人はうまくコミュニケーションが取れない。言葉のサポート体制は。⑦他市の事例を参考に、多文化共生宣言をする考えは。

①当初の一時金をはじめ、生活雑貨の提供や学

援のほか、市内には外国人患者受け入れの認証を取得した医療機関もある。⑦実施する考えはないが、総合基本計画に掲げる多文化共生の推進の趣旨を踏まえ、誰からも愛されるまちづくりを進めていく。

市内の各種プール、水遊び場について

自由民主党昭島市議員 小林こうじ 議員

なことから、今後、状況に応じて対応する。②市民の健康増進に配慮した適切な設置場所や設置後の維持管理等の課題がある。他市の設置状況等を参考に調査・管理総合計画に基づき、整備を進めていく。

質問 令和5年度より実施している、民間の室内プールを利用しての水泳授業について、どのように捉えているのか。

答弁 安全・安心で安定した水泳授業を実施できたことや、教員の働き方改革に資する効果が得られたことなどから、6年度より2校を追加し、実施している。

質問 物流センター開発に伴う公園造成計画において、水遊び場を整備するよう交渉できないか。

答弁 具体的な整備方針は未定だが、運用方法や維持管理など、総合的な見地から協議に努めていく。

質問 拜島駅周辺の諸問題について、①地下駐輪場の

平置き区画の増設について、考えは。②避難所の案内掲示や防災倉庫などの機能を併せ持つ防災喫煙所は、分煙の推進や吸い殻の不法投棄抑制に効果的と考えられる。設置する考えは。

①平置き区画の需要が増加しており、空き区画を平置き区画へと転用可能

雨水対策について、①ゲリラ豪雨が頻発する中、L字溝雨水枡の清掃についての対応は。②雨水幹線・枝線工事は時間とコストがかかるが、冠水・浸水防止のために今後の整備に対する考えは。

①大雨が予想される際は、事前に職員による清掃を行っている。②5年度末の雨水管整備率は幹線が約80%、枝線が約14%である。引き続き雨水管理総合計画に基づき、整備を進めていく。

読書が進む秋
(アキシマエンシス)

任期満了に伴い、次の方を選任することについて、同意しました。

固定資産評価審査委員会委員の選任について同意

麦生田 恵治 氏
(昭島市在住)

これからの会議の予定 11月～1月

定例会前

開催日	開催時間	会議名	場所
11月15日(金)	午前9時30分	総務委員協議会	会議室402・403
11月18日(月)		厚生文教委員協議会	
11月19日(火)		建設環境委員協議会	
11月20日(水)	特別委員会		
11月21日(木)			
11月22日(金)	午前9時30分	議会運営委員会	

開催日	開催時間	会議名	場所
11月29日(金)	午前9時30分	本会議(一般質問)*	議場
12月2日(月)		本会議(一般質問)*	
12月3日(火)		本会議(一般質問)*	
12月4日(水)		本会議(一般質問・議案上程)*	
12月6日(金)		補正予算審査特別委員会	会議室402・403
12月9日(月)		総務委員会	
12月10日(火)		厚生文教委員会	
12月11日(水)		建設環境委員会	
12月12日(木)	特別委員会	議会運営委員会	会議室402・403
12月13日(金)			
12月17日(火)			
12月17日(火)	午前9時	議会運営委員会	議場
	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決)*	

開催日	開催時間	会議名	場所
1月中旬	午前9時30分	議会運営委員会	会議室402・403

◇第4回定例会で審査を希望する請願等は、11月18日(月)午後5時までに提出をお願いします。

傍聴を希望される方は、市役所4階の議会事務局の窓口までお越しください。日程等、変更になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。
議会事務局 電話042-544-4476(直通)

昭島市における多文化共生について

無党派 派 なかおフミト 議員

外国人はうまくコミュニケーションが取れない。言葉のサポート体制は。⑦他市の事例を参考に、多文化共生宣言をする考えは。

①当初の一時金をはじめ、生活雑貨の提供や学

援のほか、市内には外国人患者受け入れの認証を取得した医療機関もある。⑦実施する考えはないが、総合基本計画に掲げる多文化共生の推進の趣旨を踏まえ、誰からも愛されるまちづくりを進めていく。

市内には多数の都市公園や児童遊園などが設置されているが、公園内に子どもが遊べる遊具が少ないとの声を聞く。公園遊具の更なる充実に向け、取り組みを考えは。

令和5年の法令点検の結果による補修などが必要だが、追いついていない状況にある。まずは、今ある遊具を整備し、今後、限られた場所の中で魅力的な遊具の整備について、検討していく。

児童館などの運営に課題がある。今後、他市の取り組みを調査し、総合的に検討していく。

昭島市の緑の保全とその管理について、①市内の神社や崖線にナラ類の樹木が存在しており、ナラ枯れに伴う倒木の被害が危惧

連日の猛暑の中、冷房が効いた屋内の施設で様々な活動ができるよう、児童館・児童センターを求めらる声がある。市立小学校の体育館を利用して移動児童館を開設、運営しては。

市道に繁茂する雑草の除草費用に森林環境譲与税を充当するなどの対応は可能か。

①民有地を含めた市内広範囲での被害状況の把握に努めた上で、補助金制の創設を検討していく。

②公園や道路等における緑の管理に係る活用は想定されていない。今後、市内の緑の保全事業への活用について、法との適合性等を勘案するとともに、他市の動向を注視し慎重に検討していく。

請 負 契 約	
件 名	南文化公園整備工事請負契約
契約内容	契約金額：314,050,000円 工 期：本契約成立の日の翌日から令和7年10月24日まで 請負業者：株式会社飯和建設

ご利用ください 声の市議会だより・点字市議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をよりよく知っていただくため、声の市議会だより・点字市議会だよりを発行しています。ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

電話 042-544-4476(直通)